

成城法学

74

論 説

合理性, 自由, パターナリズム……………若松 良樹
——合理的選択理論をめぐる——

地方分権改革と地方政治の流動化……………打越 綾子

環境 ADR における行政機関の関与……………大橋真由美

<EU-ACP>開発協力の半世紀 (四) ……………大隈 宏

研究ノート

Parallel Citation と Star Pagation ……………成田 博
—ひとつの予備作業—

人権条約の国内適用における
私人の責任と公的機関の責任……………菊地 洋
—小樽温泉入浴拒否訴訟を素材として—

2005

12月

成城大学法学会



成城法学第七十四号 目次 (平成十七年十一月二十日発行)

論 説

合理性、自由、パターナリズム …………… 若松良樹…………… 220

—合理的選択理論をめぐって—

地方分権改革と地方政治の流動化 …………… 打越綾子…………… 166

環境ADRにおける行政機関の関与 …………… 大橋真由美…………… 140

△EUIACPV開発協力の半世紀(四) …………… 大隈宏…………… 114

研究ノート

Parallel Citation と Star Pagination 成 田 博 64

—ひとつの予備作業—

人権条約の国内適用における私人の責任と公的機関の責任 菊 地 洋 1

——小樽温泉入浴拒否訴訟を素材として——

会 長	今 野 裕 之		
監 事	炆 場 淳 子 (鳥居)	横 川 新	
評議員	安 達 栄 司	井 上 明	打 越 綾 子
	太 田 晋	大 沼 邦 弘	*大橋 真由美
	*奥 山 明 良	亀 岡 倫 史	*桑 原 康 行
	今 野 裕 之	佐々木 弘通	佐 藤 文 夫
	新 山 一 雄	田 嶋 信 雄	辻 陽 一
	*永 井 典 克	*中 村 肇	成 田 博
	原 田 剛	平 野 篤 司	三 室 次 雄
	若 松 良 樹		

成城法学第73号 目次

(平成17年 3月20日発行)

論 説

形骸に基づく法人格否認の法理における
形骸概念の再構成 (十四)井上 明..... 1
——日仏法間の比較を中心として——

職権訴訟参加の法理 (下Ⅷ・完)新山 一雄..... 43

<EU-ACP>開発協力の半世紀 (三)大隈 宏.....306

自治体における動物愛護管理政策の構造と過程.....打越 綾子.....226
(東京都ハルスプランを事例にして)

研究ノート

法政策としての職業生活と
家庭生活の両立支援問題.....奥山 明良.....135
——両立支援法制の変遷と今後の政策課題——

SEIJO HOGAKU

(SEIJO LAW REVIEW)

Number 74

November 2005

ARTICLES

Rationality, Freedom, and PaternalismYoshiki Wakamatsu

Decentralization Reform and
the Change of Local Politics in JapanAyako Uchikoshi

Involvement of Administrative Agencies in Environmental ADRMayumi Ohashi

EU-ACP Development Co-operation : Half Century History (4)Hiroshi Okuma

NOTE

A Note on Parallel Citation and Star PaginationHiroshi Narita

The responsibility of Private Parties and official bodies in domestic
application of human right international conventionsHiroshi Kikuchi

THE SEIJO UNIVERSITY LAW ASSOCIATION

成城法学 第74号

発行責任者 今野裕之

編集者 成城大学法学会

発行者 成城大学法学会

平成17年12月10日印刷

平成17年12月20日発行

東京都世田谷区成城6-1-20 (〒157-8511) TEL 03-3482-9642

印刷所 白陽舎印刷工業株式会社 東京都江東区白河1-4-11 (〒135-0021)

ISSN 0386-5711